

自動車のアクセルとブレーキペダルの踏み間違いによる交通事故が後を絶ちません。ペダル操作の間違いは高齢者に限らず、誰にでも起こる可能性があると言われています。コンビニエンスストアなどの店舗に突っ込む、駐車場で誤操作で他の車

ペダルの踏み間違い事故やまず

両にぶつけるなどが報道されています。人を巻き込む死傷事故や建造物を損壊する事故で、中には危険運転致死傷で逮捕されるケースもあり、高齢者が関与する場合が多く見られます。ペダル

を踏み間違えてパニックになり、さらにアクセルを強く踏みこんでしまうことや認知・身体機能の低下などで事故を起こしてしまうのです。ペダルの踏み間違い事故を防ぐには、車の発進時や駐車

場内などハンドル操作とペダル操作を同時に行う際に

は、特に細心の注意を払うことが大切です。また、衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置等の安全装置も有効です。



交通安全三要素